

母の文庫通信 No.1

2019年6月21日発行

紫陽花の花の紫が一雨ごとに色鮮やかさを増す季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。「母の文庫」は《保護者と子が共に学び合うように》《PTA 会員の図書室に》という願いにより発足して以来多くの方々にご利用頂いております。

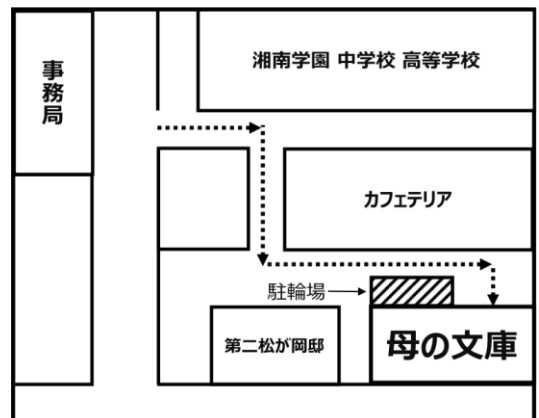
皆様に喜んで足を運んで頂けるよう、今年度も努力して参りたいと思います。これからも共有財産を大切に、大いにご活用ください。ご家族のご利用もお待ちしております。

母の文庫ご利用のご案内

1. 場所：母の文庫（カフェテリア裏）※建屋前に駐輪できます。

母の文庫入退室の際、以下の点にご注意ください。

- ① 鍵の施錠は事務局でいたします。
 - ② 搬入車の出入りが多々あります。
 - ③ 換気扇、室外機等があります。
- ※特に小さなお子様はご注意ください。



2. 開室日：園児・児童・生徒の在園、在校日

平日：午前9時～午後3時 / 土曜：午前9時～正午 / 閉室：休日、学期休みなど

3. 貸出期間：4週間 ※図書3冊・CD2枚まで

4. 貸出・返却

貸出：所定のノートに記入し、CDは付属の保護ケースに入れてください。

返却：母の文庫内返却棚以外に幼稚園の絵本広場、小学校のPTAラウンジ、学園事務局にも返却BOXを設置しております。返却BOXへは投函のみで返却完了、母の文庫返却棚へ返却の際は、貸出ノートへ返却日をご記入ください。

(返却棚の本も貸出OKの為)

5. ご利用にあたってのお願い

- ・土足禁止です。また飲食はご遠慮ください。
- ・読書のさまたげになるような行為は、ご遠慮ください。

新刊のお知らせ

『台所防災術』がんばらなくても大丈夫

坂本廣子・坂本佳奈/農山漁村文化協会

ふだんの暮らしが自然に備えになっているそれが「がんばらない防災」。阪神・淡路大震災で被災した料理研究家がいま必要な暮らしの備えを台所目線でまとめた日常生活術。

『ぼくはアフリカにすむキリンといひます』

岩佐めぐみ 作・高畠純 絵/楷成社

手紙のやりとりを通して、まだ見ぬ友達の姿を想像する動物たちを描いたかわいらしいお話。日本生まれの本がドイツの児童文学賞を受賞した、大変めずらしい本！

『子どもと接するときにほんとうに大切なこと』

田中博史/キノブックス

名門・筑波大学附属小学校のカリスマ先生が実践しているちょっと意外で驚きのテクニックを紹介！ほめるとき、叱るとき??〇〇〇すると効果的！親子がつきあうヒントが満載。

『子どもを持つ親が病気になった時に読む本：伝え方・暮らし方・お金のこと』

ポーラ・ラウフ著/創元社

ひとりで悩まなくても大丈夫！「親が病気になっても、お子さんは健全に育ちますから安心してください」と随所に書かれているメッセージに、親も癒される一冊。「子どものためにすべきこと」の助言や具体的な対処法の実用書。

夏休み期間中の閉館と返却日のお知らせ

夏休み期間中は閉館とさせていただきます。つきましては、夏休み前返却日を厳守していただき、9/2(月)よりご利用をお待ちしています。

☆貸出中の本 7/5(金) までに必ずご返却ください。

☆閲覧のみ可能 7/8(月) ~ 7/17(水)

※期限内に返却できない場合：事務局返却BOXまでご返却ください。

但し、事務局の夏期休業中は返却できませんのでご注意ください。

アンケートのお願い

今年度も皆様のご意見やNHKブックレビュー・大手書店のランキングなどをもとに新しい本を購入する予定です。ぜひ皆様お勧めの本、読んでみたい本を教えてください。

用紙にご記入の上、7月8日(月)までにクラス担任の先生にご提出ください。

たくさんのお声をお待ちしております。

きりとり

幼・小・中・高 組 氏名 (無記名可)

あてはまるものに○をつけてください→ [お勧め・読んでみたい] [単行本・文庫本・雑誌]

書名 _____

著者 _____

出版社 _____

よろしければ理由・ご意見などもお書きください